

○第6回吉田地区小学校統合準備協議会協議概要

令和5年1月26日（木） 19:05～19:35

吉田公民館 大ホール

出席者 教育長・教育部長・教育総務課長・同課課長補佐・同課課長補佐兼施設係長・同課総務係長・同課総務係主査・学校教育課長・生涯学習課長・生涯学習課課長補佐
教育委員1名
宇和島市議会議員2名
統合準備協議会委員37名（7名欠席）

1. 教育長あいさつ

校区代表者をはじめ委員の方々やPTA関係者、保護者代表等、各校区での意見集約にご尽力いただいたことに感謝を申し上げます。また、本日、吉田統合小学校の統合年月日の考えについて結論を得たいと考えており、ご協力賜るよう、お願い申し上げます。

2. 協議事項

配付資料に基づき、（1）統合年月日について、①協議会での決定方法、②各校区の決定状況、③統合年月日の確定について協議を諮る。

（1）統合年月日

まず、統合年月日の協議の件について、改めて経緯の説明を行う。

前回の協議会では、以下の2案を事務局から説明した後、①要望があれば校區別説明会を開催し、事務局は保護者に対し、経緯等を含めて丁寧な説明を行うこと、②今回の協議会までに各校区は統合年月日に関する意見を一本化すること、③今回の協議会で統合年月日について改めて協議すること、を決定し、今回の開催に至っている旨を説明する。

案1) 令和6年4月に統合小学校を開校。

ただし、新校舎が完成するまでの間は、現在の吉田小学校に通学し、
新校舎完成後、児童と学校教職員は新校舎での学校運営に移行。

（統合年月 令和6年4月）

案2) 令和7年4月に統合小学校を開校。

令和6年度は、吉田地区にある5小学校の学校運営を継続。

（統合年月 令和7年4月）

①協議会での決定方法

本日の会の前に校区代表者会を開催し、事前に協議を行った旨を報告する。校区代表者会で協議した結果、この2か月の間、各校区で意見集約に向けた様々な取り組みが行われ、そのうえで決定されたものである以上、協議会としても各校区で集約した案を重

視すべきではないかとの理由で、各校区が決定した案の多い方を、当協議会としての決定とすべきとの結論に至ったことを説明する。

○決定方法に関して、校区代表者会での結論のとおり、各校区で決定した案の多い方を、当協議会の決定としてはどうかを諮る。

—全委員、特に質問・意見なし—

<協議会決定>

各校区で決定した案の多い方を当協議会での決定とする。

②各校区の決定状況

各小学校区から、決定状況の報告及び決定に至るまでの経緯の説明を行う。

報告の結果、“案1”を選択した校区は計2校区、“案2”を選択したのが計3校区であった。

③統合年月日の確定

各校区の報告を受け、5票のうち、3票であった“案2”、統合年月日を令和7年4月1日とし、令和6年度は現在の5小学校での運営を継続するということを当協議会としての決定としたい旨を説明する。

○統合年月日の確定について、質問や意見がないか問う。

Q 喜佐方公民館の問題については、これから喜佐方の地元の方々と話し合いを進めていくのだろうか。

A 今、結果が出たところであり、具体的な案が明快に固まっているものではない。今後、速やかに喜佐方公民館の方々等と、善後策の協議をスタートしなければならないと考えている。

○その他に質問や意見がないか問う。

—特に質問・意見なし—

<協議会決定>

統合年月日は、『令和7年4月1日』とすることを当協議会の決定とする。

3. 報告事項

報告事項として、(1) 入札結果、(2) 今後のスケジュール（施設整備関連）、(3) 第3回教育検討部会での決定事項の報告を事務局から行う。

(1) 入札結果及び(2) 今後のスケジュール（施設整備関連）

昨年9月下旬の入札不調の結果を踏まえ、設計単価の見直し等を行い、再度入札実施を行った。その結果、建築工事にかかる入札を令和5年1月12日、電気工事及び衛生工事にかかる入札を1月18日に実施し、3つの工種全てで応札があり、統合小学校の工事着手の目途がついたことを説明する。

今後、工事契約にかかる議会の議決を経たうえで、本契約を行い、その後、工事着手の流れとなる。また、今後のスケジュールについて、工事着手後、工事が順調に進んだ場合には、令和6年7月ごろに小学校の校舎・プールの受け渡しが可能になる見込みであることを説明する。

○入札結果及び今後のスケジュール（施設整備関連）について、質問や意見がないか問う。

—特に質問・意見なし—

(3) 第3回教育検討部会での決定事項の報告

第3回教育検討部会で部会決定した事項である、『体操服』『体操用帽子』『通学用帽子』『校章』『校歌』について報告を行う。

- ①体操服：
 - ・半袖と短パンは指定の物（※吉田中学校と同デザイン）
 - ・上着（ジャージ）は指定せず、必要に応じて各家庭で用意する。
 - ・体操服には中学校と同じく名字を刺繍。刺繍色は中学校と同じ。
（半袖は青色、ズボンは白色）
 - ※ゼッケンの使用に関しては、協議会での決定事項としない。
- ②体操帽：
 - ・赤白帽とし、校外活動でも使用する。
 - ・たれの有無は各家庭の判断とし、学校で指定しない。
- ③通学帽：
 - ・通学帽は必要とし、色は黄色。
 - ・形は“キャップ”又は“ハット”を各家庭で選択。
 - ・通学帽の帽章は不要。
- ④校章：デザイン案を地元の児童生徒から募集し、その後に専門業者に作成を依頼。
- ⑤校歌：※前回開催の第5回統合準備協議会（全体会）で報告済。

なお、校歌については、第5回統合準備協議会全体会で報告しているとおり、委員の奥谷氏を中心に進めていただいております。奥谷委員と協議のうえ、統合年月日の決定するまで、歌詞フレーズの募集のスタート時期を延期していたが、募集をスタートする旨を報告する。

○報告事項について、質問や意見がないか問う。

—特に質問・意見なし—

4. その他

その他として、(1) 第4回教育検討部会の開催予定の説明を行い、最後に出席の教育委員及び宇和島市議会議員に意見、感想をいただいた。

(1) 第4回教育検討部会の開催時期（予定）

事務局から、2月中旬に第4回教育検討部会の開催を予定している旨を説明する。日程を調整のうえ、1月末、遅くとも2月はじめには開催案内文書を検討部会委員に送付することを案内する。

○最後に教育委員及び市議会議員に意見・感想を求める。

<教育委員>

意見 校舎は、工事が順調に進めば、令和6年7月頃に完成予定であることから、完成から統合までの間の管理の面も審議いただきたい。また、子どもたちが一緒になるのが1年遅れるが、その期間を使って校区間での子どもたちの交流を進めていただきたい。豪雨災害があり、新型コロナがあり、入札不調がありと統合が遅れるが、より良い統合小学校にしていきたいと思っている。猶予ができた時間で、気がついた点をこの協議会で挙げていただき、夢のある小学校にしていきたいと思う。

<市議会議員2名>

意見 これまでの統合予定であれば、喜佐方公民館を更地にして、令和7年9月には地主の方にお返りするスケジュールで話し合いが進んでいた。これが、1年間延びたため、教育委員会は、早急に喜佐方地区に入り、丁寧に説明をしながら喜佐方地区の方々の声に真摯に耳を傾けていただきたい。

意見 本日の結論に至るまで、各地域で本当に多くの時間を費やして最終的な決断を出していただいたことに感謝している。この結果について、拮抗していたとの意見もあったことから、様々な心配なことがあれば教育委員会もしっかりと対応していただきたい。

5. 閉会あいさつ（教育部長）

年末年始の大変ご多忙な時期に、入札不調という結果を受けて、時間をかけて熱心に協議いただいたことに感謝申し上げます。また、そのなかで教育委員会の対応もうまくいかなかっ

たこと、混乱を招いてしまったこともあり、この場を借りてお詫び申し上げます。

本日、協議会で結論を出していただいたので、教育委員会としては、この結論に沿って、良い小学校に繋がるように全力を尽くしていきたいと考えている。

また、指摘いただいた喜佐方公民館の問題は、喫緊の課題と考えている。早急にプランを練り、地元に入って相談、協議をさせていただきたい。その節は、時間もお借りするが、ご協力いただきたい。

ご多忙のところ恐縮であるが、今後とも、お集まりいただき、ご意見をいただく時間をできる限りつくり、皆様の力をお借りしながら、良い小学校をつくっていききたいと強く思っている。今後ともご協力をお願い申し上げます。

19 : 35 協議会終了